

中農だより

二学期終業式



校長 具志堅三男

二学期は本校三大行事の一つである体育祭が実施され、成功裡に終わりました。參觀されたご来賓や保護者の方々から異口同音に「素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。私は、今回の体育祭で特筆すべきは、みんなでグラウンド整備を行ったことだと思えます。「グラウンドが悪い」と嘆く前に、みんなで力を合わせてグラウンドの整備に取り組んだことで、グラウンドコンディションも良くなり、みんなの達成感や友情（共感）も益々強固なものになったと思えます。

ところで、生徒会長の公約である自動販売機も設置される運びとなりました。公約すればすべて叶うというものではないが、生徒たちがいろいろなおこに日々頑張っているのだから、先生方も支援したのです。理不尽なこととはつぶされますが、正しいと思う信念は必ず通じます。今回のことで、勉強や部活動、日々の生活においても、満たされなからあきらめるのではなく、最善を尽くす（人事を尽くして天命を待つ）姿勢で臨んでいただきたい。

（終業式の挨拶より）

うるま市産業まつり

十二月十五日、十六日に行なわれたうるま市産業まつりに造園科と食品科学科の課題研究チームが出店しました。

三線の神に使用されている黒木の端材をリサイクルした、リサイクルマイ箸を販売。箸もオリジナルキャラクターのkokotanも大人気！



造園科

うるま市の特産品であるオクラを麵に練りこんだ、中農オリジナルオクラそばを販売。つるつる、もちもちで美味しいと大好評！



食品科学科

大学合格おめでとう！！

琉球大学3名 名桜大学5名 沖縄国際大学4名 キリスト教学院大学1名
キリスト教短期大学1名 沖縄大学2名 東京農業大学1名 他県外大学6名

発行
中部森林高等学校
うるま市田端1570
Tel:973-3578
生徒募集部



次回の中農市は、
一月十八日(金)です。
皆様のお越しをお待ちしています。

合格の秘訣を聞いてみました！
①進学先 ②高校時代頑張ったこと
③志望理由 ④後輩へメッセージ

名嘉真葉月(園芸科学科)

①琉球大学 農学部
②生徒会、プロジェクト活動、小論文対策
③沖縄の農業に貢献できる技術者になるために、琉大でより深く農学を学びたい。
④新聞を毎日読む、琉大の公開講座を受講した方がいい、小論文対策を持って過ごす、常に自分の未来を描く

新垣 日奈子(園芸科学科)

①琉球大学 農学部
②亜熱帯生物資源学科
③英語の勉強、部活動
④豆腐ようや泡盛など、沖縄独自の発酵食品を学びたいからです。
④先生方や先輩を頼ること。自分が進学したい大学の学部、学科をよく調べる。小論文は色んな種類をよく調べる。

花城 由佳(福祉科)

①名桜大学 人間健康学群 看護学科
②ボランティア活動、資格取得、欠席遅刻がないように心がけた、成績を5〜4にキープするように頑張った
③将来看護師になりたい、名桜大学は地域に密着した看護教育や朝市相談等の活動もあり、地域社会に貢献できることに魅力を感じたから
④早めに進路決定をし、どんどん先生に相談した方がいい。課外講座の受講、小論文対策、オープンキャンパスの参加

兼城 瑠菜(熱帯資源科)

①名桜大学 国際学群 観光産業専攻
②資格取得、各科目の提出物、学校行事に積極的に参加
③観光に携わる仕事に就きたいので、沖縄の自然や文化、語学を学べる名桜を志望しました。
④面接練習は何回もやった方がいいです。早めに進学先は決めた方がいいです。

真境名 里佳(食品科学科)

①名桜大学 国際学群 観光産業専攻
②資格取得、ボランティア活動
③将来、沖縄の観光政策に携わる仕事に就きたいと思志望しました。
④面接練習は沢山の先生方にしてもらったほうが本番楽になります。小論文対策で新聞も読むといいです。

窪田 和郁芳(食品科学科)

①名桜大学 人間健康学群 スポーツ健康学科
②プロジェクト活動、部活動
③スポーツを通して人の健康に携わる仕事に就きたいからです。
④面接練習はたくさんやった方がいいです。小論文は色んな種類をやっていた方がいいです。

平良 梨枝(園芸科学科)

①名桜大学 国際学群 国際文化学科
②勉強、プロジェクト活動、生徒会、習い事(書道、三味線)、資格取得、ボランティア活動
③NPOや国内外の国際機関など、世界で活躍する人材になりたいと思ったからです。
④時間を大切に使う、常に目標をもって行動するように心がける、できないことは断ることも大切、物事は何事も積極的に挑戦する、挨拶を習慣づける。

大好評だった生産物即売

十二月九日に、第六回生産物即売会が盛大に行われました。保護者だけでなく、地域の多くの方々も来場し、農産物や食品加工等の生産物を購入していただきました。また販売だけでなく、日頃の学習の様子を展示したり、福祉科では昔のおもちや作りや、フットケア、介護体験などの演習部門もあり、地域の方々にも中部農林高校のことを理解してもらおう良い機会となりました。自信と誇りをもって、自分たちが育てた農産物や加工品を販売し、生き活きとした表情で対応する生徒達の姿が印象的でした。



熱帯資源科



造園科



園芸科



食品科



福祉科



沖縄高等特別支援学校分教室



定時制農業科



同窓会バザー（歩むの会）

まくろレシビ選手権 準グランプリ獲得！

11月23日に、泊いゆまち主催の「第一回学生対抗まくろレシビ選手権」に食品科学科の課題研究チームが出場しました。うるま市の特産品であるオクラを研究していることから、オクラペーストをまくろステーキと組み合わせて「緑の大地を泳ぐマグロステーキ丼」と題して、レシビを考案、調理し、たくさんの方々に食べてもらうことができました。来場したお客様、審査員の投票と売り上げで審査を行い、中部農林高校は四チーム中、見事準グランプリを獲得しました。

【生徒感想】
先方がレシビを教えてくれたり、色々と手助けをしてくれたので、準グランプリを獲得したのは先方のおかげだと思っています。
販売ではたくさんの方が喜んで買ってくれました。今回は準グランプリだったけど、審査員の評価が一位だと聞いて嬉しかったです。
料理人の方から意見などをもらえたので、それを参考にこれからも頑張っていきたいです。来年は、グランプリを狙いたいです。



新生徒会長が決まる！ 熱帯資源科二年 西村藍海

十月三十日に行われた生徒会長選挙において、熱帯資源科二年一組の西村藍海さんが来年度の生徒会長として選出されました。十二月二十五日に引継式も行われ、任期は来年一月から一年となります。そこで、新生徒会長に選出された藍海さんに意気込みを聞いてみました。

「この度生徒会長に選出されました。熱帯資源科二年の西村藍海です。私はこれまで先方の方々が作ってきた中農の良い雰囲気や、活動があり、今までの学校生活が楽しく、やりたいです。現生徒会が『自動販売機設置』に向けての活動を全国各地の農業高校生らを集めた物産展のようなものを開きたいと思えます。中農の生徒一人一人の意見が反映できる生徒会を作りたいと思います。」と話していきまからです。新しい生徒会体制はこれからです。新しい素晴らしい学校にしていきます。

今月の表彰

- ☆沖縄県老人福祉作文コンクール 最優秀賞 具志堅春菜、優秀賞 宮里愛美
- ☆室内園芸装飾検定 一級 新垣雄己、吉村辰辰
- ☆室内園芸装飾検定 三級 二十二名
- ☆フラワー装飾検定 二級 上原梨子、上間百合香、田原菜悠
- ☆フラワー装飾検定 三級 二十二名
- ☆造園技能検定 二級 安慶名大輔、玉代勢絨武、天願昂名、城悠太、比嘉致光、山田義智
- ☆造園技能検定 三級 二十六名
- ☆沖縄県高等学校総合文化祭 音楽三部門発表大会 推薦状 儀間遙香、仲村可奈子
- ☆特別支援学校体育大会 二百M一位 照屋陽、百M一位 仲根諒太、走り幅跳び二位 福地竜太、女子走り幅跳び一位 呉屋彩香、混成四百Mリレー一位 平田沙織、比嘉幹治、呉屋彩香、仲根諒太
- ☆全琉小・中・高校園芸作文書道コンクール（書道） 優良賞 首里美樹、崎濱愛生子、渡嘉敷梨奈、伊波瞳 佳作 窪田和郁芳、平良梨枝、津波古有花
- ☆第七回ありがとうの手紙・作文コンクール 銅賞 森田博乃、船越佳乃、奈花
- ☆実用英語技能検定 準二級 古波成愛、三級 六名

- ### ～1月の行事～
- 6日 始業式・HR役員認証式
身なり指導週間
勤怠指導、全体清掃
食品科学科集会（5・6校時）
 - 8日 1校時は月の1校時
日検申込（～21日）
第4回追試①
 - 10日 創立記念マラソン大会
第4回追試②
 - 15日 福祉科現場実習（1-5：～21日）
2年生適性検査（LHR）
3・4校時は水の5・6校時
 - 16日 課題研究発表会（園芸、食品）
 - 17日 ヘルパー研修（2-5：56校時）
 - 18日 中農市
 - 21日 遅刻の週間
ヘルパー研修（2-5：56校時）
 - 22日 1校時は月の2校時
 - 23日 3学年末テスト（～25日）
 - 24日 実習保護者説明会（分教室）
 - 25日 測量上級技術技能検定（2-4）
第3回英検
 - 28日 後期就業体験（分教室3年）
修学旅行（分教室2年）
 - 29日 1校時は水の4校時
 - 30日 第2回校内農業クラブ大会
クリーニング体験（分教室1年）
 - 31日 課題研究発表会（造園科）
校外学習（3-5）
校外学習（分教室1年）